

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2019-2-026
倫理審査(初回審査)	西暦 2019年 6月 10日
研究課題名	難治性膀胱尿路上皮癌におけるアンドロゲンの意義と治療標的の可能性
研究の対象	膀胱尿路上皮癌の診断で切除された症例
研究の目的・方法	難治性膀胱尿路上皮癌症例での抗アンドロゲン療法の可能性の模索とその対象症例選別法の確立について総合的に解析する。
調査データ該当期間	西暦 2005年 1月 1日 ~ 西暦 2019年 4月 30日
研究に用いる試料・情報の種類	膀胱尿路上皮癌の診断で切除された膀胱及びリンパ節組織の病理標本
外部への試料・情報の提供	なし
研究組織	東北医科薬科大学、東北大学、東京慈恵会医科大学附属病院、仙台医療センター、石巻赤十字病院、JCHO 仙台病院
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【連絡先】 東北医科薬科大学(病院) 仙台市宮城野区福室1-12-1 022-259-1221(代)</p> <p>【研究責任者】 東北医科薬科大学 医学部病理学教授 中村保宏</p>

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先:上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合